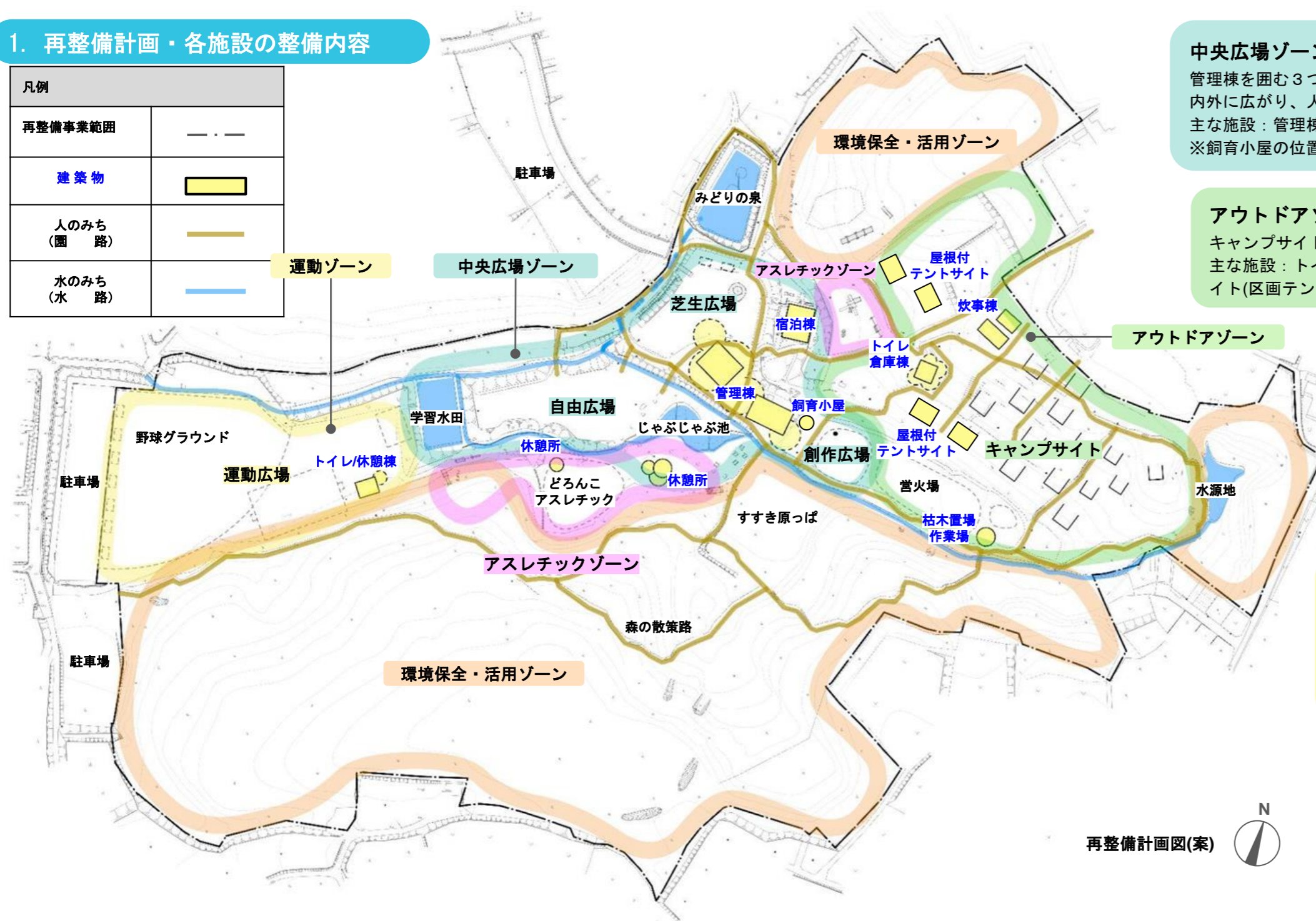


本計画では、藤沢市少年の森再整備基本方針及び藤沢市少年の森再整備基本構想をもとに、藤沢市少年の森（以下、「少年の森」という。）における今後の再整備計画などについて、市としての考え方を示すものです。

1. 再整備計画・各施設の整備内容

凡例	
再整備事業範囲	— . . —
建築物	■
人のみち (園路)	—
水のみち (水路)	—



中央広場ゾーン -エントランスとなるゾーン-
管理棟を囲む3つの広場と主要な「人のみち」と「水のみち」が絡み合い、様々な活動が屋内外に広がり、人々が集う風景を作ります。
主な施設：管理棟、宿泊棟、休憩所、芝生広場、自由広場、創作広場、じゃぶじゃぶ池など
※飼育小屋の位置は未定

アウトドアゾーン -アウトドア体験ができるゾーン-
キャンプサイトや営火場など、多様な自然とふれあうことができます。
主な施設：トイレ/倉庫棟、炊事棟、枯木置場/作業場、屋根付テントサイト、キャンプサイト(区画テントサイト、密林サイト)、営火場など

アスレチックゾーン -自然とふれあい・遊び・学ぶゾーン-
木製アスレチック遊具やどろんこアスレチックなど、自然の素材や地形で遊びの場を作ります。
主な施設：休憩所、シンボルツリーアスレチック(芝生広場)、木製アスレチック、どろんこアスレチックなど

運動ゾーン -多目的に活用できるゾーン-
球技が行えることのほか、トイレや休憩所を新設し、イベント活用ができる広場としての機能も加えることで、さらに使い方が増え、利便性も向上します。
主な施設：トイレ/休憩棟、運動広場(野球グラウンド、スポーツコート)など

環境保全・活用ゾーン -森と人の接点が作られるゾーン-
樹林環境の改善と植生環境の保護を大切にすることで、少年の森の動植物と出逢える場所になります。
主な施設：保全樹林、共創の森、明るい林縁、明るい雑木林、すすき原っぱ、森の散策路、水源地など

2. 施設の現状と課題整理

施設の現況を評価し、再整備で解決を図りたい課題について、次のとおり整理しました。

- ・建築物と工作物の老朽化の改善・遵法化
- ・設備の老朽化(既存配管・浄化槽等)の改善
- ・駐車場の不足解消
- ・日よけ機能の不足解消
- ・幅広い利用者に開かれた施設としての機能や規模の見直し
- ・敷地全体における雨水の水はけ改善
- ・みどりの泉の水質改善

3. 基本方針と基本構想の整理

再整備コンセプト「エウレカの森」を、施設全体ゾーニング等に反映させるにあたって、考え方を次のとおり整理しました。

- (1) 藤沢市の生態系ネットワークを守り育てていく
- (2) 水の流れの可視化
- (3) 資源活用
- (4) 気候風土を活かした計画
- (5) 人のつながり



4. 今後の進め方・スケジュール

基本計画の内容を踏まえた今後のスケジュールを下記に示す。

令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
設計期間				
			整備期間	
				供用開始